

学校法人クリエイティブ A
長野美術専門学校 令和 3 年度学則

長野市中御所 1 丁目 1 0 番 1 0 号
TEL026-227-3229

第1章 総則

(目的)

第1条 この学校は高等学校における教育の基礎の上に美術に関する専門教育を施し、あわせて生徒の教養を深め人格を高めると共に社会の需要に応じた美術家、職業人の養成を目的とする。

(名称)

第2条 本校は長野美術専門学校という。

(位置)

第3条 本校の位置は長野市中御所1丁目10番10号に置く。

(自己点検・評価)

第4条 本校は、その教育水準の向上を図り、前条の目的及び社会的使命を達成するため教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行う。

2 前項の点検及び評価に関し必要な事項は、別に定める。

第2章 課程、学科、修業年限、収容定員

(課程、学科、修業年限、収容定員)

第5条 本校の課程、学科、修業年限、および収容定員は、次のとおりとする。

課程	部科	学科(単位制)	修業年限	入学定員	収容定員
文化教養専門課程 (職業実践専門課程)	昼間部	ビジュアルデザイン科2年制	2年	25名	50名
文化教養専門課程 (職業実践専門課程)	昼間部	ビジュアルデザイン科3年制	3年	10名	30名
文化教養専門課程	昼間部	ビジュアルアート科2年制	2年	15名	30名
文化教養専門課程	昼間部	com. デザイン総合学科	4年	5名	20名
合 計				55名	130名

2 生徒の在学年限は、修業年限の倍の年数を各学科における上限とする。

第3章 学年、学期および休業日

(学年)

第6条 学年は4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(学期)

第7条 学年を次の2期に分ける。

前期 4月1日～9月30日

後期 10月1日～3月31日

2 前項に規定する前学期の終期及び後学期の始期は、やむを得ない事情があるときは、校長が変更することができる。

(休業日)

第8条 休業日は次のとおりとする。

- 1) 国民の祝日に関する法律に規定する日
- 2) 土、日曜日
- 3) 夏期休業
- 4) 冬期休業
- 5) 春期休業
- 6) 創立記念日 10月27日
- 7) その他校長の定めた日

2 教育上必要があり、かつ、やむを得ない事情があるときは、前項にかかわらず、課程に則して休業日を変更することがある。

3 非常変災その他急迫の事情があるときは、臨時に授業を行わないことがある。

第4章 始業終業の時刻および教職員組織

(始業終業の時刻)

第9条 本校の始業および終業の時刻は次のとおりとする。

午前9時～午後4時30分

2 前項の時刻は、交通機関の通学条件、季節等により多少変更することがある。

(教職員組織)

第10条 本校に次の教職員をおく。

- 1) 校長 1名
- 2) 教員 5名以上
- 5) 学校医 1名

第5章 入学、退学、休学、転学、転学科及び編入学

(入学)

第11条 生徒の入学は毎学年の始めとする。ただし、定員に余裕があり、校長が認める場合は始業日までに入学することができる。

(入学資格)

第12条 入学資格は高等学校卒業生、若しくはこれに準ずる学校を卒業した者、又はこれに準ずる学力を有する者で、校長が適当と認めた者とする。

(入学願書)

第13条 入学志願者は、所定の入学願書(別紙1)及び、入学検定料20,000円を提出しなければならない。

(入学者の選抜)

第14条 校長は、入学志願者に対し、選考を行い、入学者を決定する。

(入学手続)

第15条 入学を許可された者は、10日以内に所定の誓約書(別紙2)を校長に提出しなければならない。

(編入学)

第16条 本校への編入学を希望する者がある場合は、選考の上、相当年次に入学を許可することがある。

2 編入学に関する規定は別に定める。

(退学、休学、転学)

第17条 退学又は休学しようとする者は、退(休)学願(別紙3)を校長に提出し、その許可を得なければならない。

2 転学は認めない。

(転学科)

第18条 本校の生徒で、本校の他の学科に転学科を願う者がある時は、修得した授業科目及び単位数を考慮の上、これを許可することがある。

2 転学科に関する規定は別に定める。

第6章 教育課程

(教育課程、授業科目の区分、授業時間数及び履修単位数)

第19条 本校において開設する教育課程は別表のとおりとする。

(単位の計算方法)

第20条 授業科目の単位の計算方法は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容を構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準によるものとする。

一 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で別に定める時間の授業をもって1単位とする。

- 二 実験、実習及び実技については30時間から45時間までの範囲で別に定める時間の授業をもって1単位とする。尚、個人指導による実技の授業については、別に定める時間の授業をもって1単位とする。
- 2 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち、2以上の方法の併用により行う場合については、その組み合わせに応じ、前項各号に規定する基準により、別に定める時間の授業をもって1単位とすることができる。

(単位の認定及び成績の評価)

第21条 各科目を履修し、その成果が科目の目標からみて満足できると認められる場合は、その科目について単位を修得したことを認定する。

- 2 単位修得の認定及び成績の評価は、試験又はこれに代わるべき方法によるものとする。
- 3 各授業科目の成績は、優、良、可、不可に分け、優、良、可を合格とする。
- 4 前項の成績の評価についての必要な事項は、校長が別に定める。

(課程修了の認定)

第22条 課程修了の認定は、各科規定年以上在籍し、前条の規定により定められた科目及びその単位を修得した者に対し、校長が認定する。

(卒業証書ならびに称号の授与)

第23条 校長は、課程修了を認定した者に対して、卒業証書を授与する。

- 2 前項の規定により次の学科を卒業した者には、専門士の称号を授与する。
- ビジュアルデザイン科2年制
- ビジュアルデザイン科3年制
- ビジュアルアート科2年制

第7章 科目等履修生及び聴講生

(科目等履修生)

第24条 本校所定の授業科目のうち1科目又は複数科目を選んで履修し、単位を修得しようとするものがあるときは、選考の上、科目履修生として入学を許可することがある。

- 2 科目等履修生に関する必要な事項は、別に定める。

(聴講生)

第25条 本校所定の授業科目のうち1科目又は複数科目を選んで聴講しようとするものがあるときは、選考の上、聴講生として入学を許可することがある。

- 2 聴講生に関する必要な事項は、別に定める。

第8章 特別の課程

(履修証明プログラム)

第26条 本校の生徒以外の者を対象とした学校教育法第105条に規定する特別の課程として、履修証明プログラムを編成することができる。

2 前項に定めるもののほか、履修証明プログラムに関し、必要な事項は別に定める。

(別科)

第27条 前条によらず、本校の生徒以外の者を対象として、体系的に科目履修を編成することができる。前条の課程と区別して「別科」と称する。

2 前項に定めるもののほか、別科に関し、必要な事項は別に定める。

第9章 授業料、入学金およびその他の費用徴収

(授業料)

第28条 授業料の額は、次のとおりとする。

学 科	授業料 (年額)
ビジュアルデザイン科2年制	716,000 円
ビジュアルデザイン科3年制	716,000 円
ビジュアルアート科2年制	716,000 円
com. デザイン総合学科	730,000 円

2 前項の規定にかかわらず休学者には在籍料として、休学期間を規定の換算により算出した額を徴収する。

3 授業料の徴収方法は、別に定める。

(入学金)

第29条 入学を許可された者は、入学金を納入しなければならない。

学 科	入学金
ビジュアルデザイン科2年制	230,000 円
ビジュアルデザイン科3年制	230,000 円
ビジュアルアート科2年制	230,000 円
com. デザイン総合学科	240,000 円

2 入学金の徴収方法は、別に定める。

(その他の費用)

第30条 生徒は設備費を納入しなければならない。

学 科	設備費
ビジュアルデザイン科2年制	240,000 円
ビジュアルデザイン科3年制	240,000 円
ビジュアルアート科2年制	240,000 円
com. デザイン総合学科	250,000 円

2 設備費の徴収方法は、別に定める。

3 設備費以外のその他の費用、及び徴収方法については、別に定める。

(授業料等の返還)

第31条 すでに納入した入学金、授業料等は原則として返還しない。但し、併願を許可している選考種の合格者が募集年度末までに入学辞退届を提出した場合、納入した学納金のうち、入学金以外の授業料及び設備費に限り返還する。

(奨学特待制度)

第32条 奨学特待制度により、特待生の修学について別にこれを奨学する。制度の詳細については、校長が別に定める。

(減免)

第33条 授業料、入学金およびその他の費用の減免を行うことができる。減免規定については、別に定める。

第10章 賞罰

(表彰)

第34条 校長は、学業、人物その他について優秀な生徒を表彰することができる。

(懲戒)

第35条 校長は、教育上必要がある時は、生徒に懲戒を行うことができる。

2 前項の懲戒は、訓戒停学及び退学とする。

3 前項の退学は、次の各号の一に該当するものに限る。

(1) 性行不良で、改善の見込みがないと認められる者。

(2) 学力劣等で、成業の見込みがないと認められる者。

(3) 正当な理由がなくて、出席常でない者。

(4) 学校の秩序を乱し、その他生徒として本分に反した者。

第11章 健康診断

第36条 教職員及び生徒の健康診断は、毎年1回、別に定めるところにより実施する。

第12章 付帯事業

第37条 学校事業内容と関係のある付帯事業を実施する。付帯事業規定は別に定める。

附 則

附則

- 1 この学則は昭和46年4月1日から実施する。
- 2 この学則実施について必要な事項は、校長は別にこれを定める。

附則

- 1 この学則は昭和48年4月1日から実施する。

附則

- 1 この学則は昭和48年4月1日から実施する。

附則

- 1 この学則は昭和55年4月1日から実施する。

附則

- 1 この学則は昭和57年4月1日から実施する。

附則

- 1 この学則は平成7年11月17日から実施する。

附則

- 1 この学則は平成9年10月2日から実施する。

附則

- 1 この学則は平成10年4月1日から実施する。

附則

- 1 この学則は平成11年4月1日から実施する。

附則

- 1 この学則は平成19年4月1日から実施する。

附則

- 1 この学則は平成21年4月1日から実施する。

附則

- 1 この学則は平成22年4月1日から実施する。

附則

- 1 この学則は平成24年4月1日から実施する。

附則

- 1 この学則は平成25年4月1日から実施する。
- 2 第25条、第26条、第27条の規定にかかわらず、平成24年度までに入学した生徒で、実施日において在籍する者については、従前の額を適用する。

附則

- 1 この学則は平成26年4月1日から実施する。

附則

- 1 この学則は平成27年4月1日から実施する。

附則

- 1 この学則は平成28年4月1日から実施する。

附則

- 1 この学則は平成29年2月1日から実施する。

附則

- 1 この学則は平成29年4月1日から実施する。
- 2 第25条、第27条の規定にかかわらず、平成28年度までに入学した生徒で、実施日において在籍する者については、従前の額を適用する。

附則

- 1 この学則は平成30年4月1日から実施する。
- 2 第25条の規定にかかわらず、平成29年度までに入学した生徒で、実施日において在籍する者については、従前の額を適用する。

附則

- 1 この学則は平成31年4月1日から実施する。

附則

- 1 この学則は令和2年4月1日から実施する。
- 2 第25条、第26条、第27条の規定にかかわらず、平成31年度までに入学した生徒で、実施日において在籍する者については、従前の額を適用する。

附則

- 1 この学則は令和3年4月1日から実施する。

(別紙1)

入学願書

年 月 日

長野美術専門学校長 殿

(入学志願者)

氏 名 印

このたび貴校 科に入学したいので
許可くださるようお願いします。

1 出身県

2 現住所

3 氏 名

(年 月 日生)

4 最終卒業学校および卒業年月日

(本願書は志願票に代えることができる。)

(別紙2)

誓約書

年 月 日

長野美術専門学校長 殿

(本人)

氏 名 印

このたび貴校に入学を許可されましたから、入学後は校則を固く守り、ご教訓に従って勉学することを誓います。

(某) 貴校在学中にかかる一切の責任は、保証人においてお引き受けします。

保証人

現住所

氏 名

(年 月 日生)

(別紙3)

退(休)学願書

年 月 日

長野美術専門学校長 殿

氏 名 印

(退学の場合)

の理由により退学させていただきます。

(休学の場合)

の理由により 年 月 日から
年 月 日まで休学させていただきます。

(別紙4)

割印 第 号

卒業証書

校印

氏 名

年 月 日生

本校職業実践専門課程(平成二十六年文部科学省告示第五十九号)専門士(文化教養専門課程)ビジュアルデザイン科二年制所定の課程を修めたので卒業証書を授与しこれを証する

年 月 日

学校法人クリエイティブA

長野美術専門学校

学校長 小林勝彦

印

※別紙1から3まではA4サイズで提出のこと

(別紙5)

割印 第 号

卒業証書

校印

氏 名

年 月 日生

本校 専門士（文化教養専門課程）ビジュアルデザイン科三年制所定の課程を修めたので 卒業証書を授与し これを証する

年 月 日

学校法人クリエイティブA
長野美術専門学校
学校長 小林勝彦 印

(別紙6)

割印 第 号

卒業証書

校印

氏 名

年 月 日生

本校 専門士（文化教養専門課程）ビジュアルアート科二年制所定の課程を修めたので 卒業証書を授与し これを証する

年 月 日

学校法人クリエイティブA
長野美術専門学校
学校長 小林勝彦 印

(別紙7)

割印 第 号

卒業証書

校印

氏 名

年 月 日生

本校 文化教養専門課程 com.デザイン総合学科所定の課程を修めたので 修了証書を授与し これを証する

年 月 日

学校法人クリエイティブA
長野美術専門学校
学校長 小林勝彦 印

授業科目等の概要

文化教養専門課程(職業実践専門課程)ビジュアルデザイン科2年制 令和3年度															
分類			授業科目名	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法				場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実験・実習・実技	対応資格、その他備考	校内	校外	専任	兼任	
○			クリエイティブワーク総論A	1・前後	32	2	○	△			○	○	○		
○			クリエイティブワーク総論B	2・前後	32	2	○	△			○	○	○		
○			色彩	1・前	16	1	○	△	色彩士検定		○		○		
○			マーケティング	2・前	16	1	○	△			○		○		
○			コピーライティングA	2・前	32	2	○	○			○	○	○		
	○条		キャリアデザインA	1・前後	32	2	○	○	日本語検定		○	○	○	○	
	○条		キャリアデザインB	2・前後	32	2	○	○	ビジネス能力検定		○	○	○		
	○条		キャリア講座A	1・前後	16	1	○	△	日本語検定		○		○		
	○条		キャリア講座B	2・前後	16	1	○	△	ビジネス能力検定		○		○		
	○条		美術学習論	1・前	16	1	○	△			○		○		
		○	インターンシップA	1・前後	16	1	○	○	学内選考・選抜あり		○	○	○	○	
		○	インターンシップB	2・前後	16	1	○	○	学内選考・選抜あり		○	○	○	○	
		○	自由実践A	1,2・前後	30	1			○		○	○	○		
		○	自由実践B	1,2・前後	30	1			○		○	○	○		
		○	自由実践C	1,2・前後	30	1			○		○	○	○		
		○	自由実践D	1,2・前後	30	1			○		○	○	○		
		○	DTP理論	2・前後	32	2	○	△	Illustratorクリエイター能力 Photoshopクリエイター能力認定試験		○		○		
		○	マンガ概論	1・前	16	1	○	△			○		○		
		○	キャラクター概論	1・後	16	1	○	△			○		○		
		○	映像制作入門	1・前	16	1	○	○			○		○		
		○	映像理論A	1・前	16	1	○	△			○		○		
	○条		映像理論B	2・前後	32	2	○	△			○		○		
		○	映像表現	2・前後	16	1	○	○			○		○	○	
		○	ビジネスナレッジA-ビジネスリテラシー	2・前	32	2	○	△			○	△	○		
		○	ブランドマネジメント	2・前	16	1	○	△	ブランド・マネージャー検定		○	△	○	○	
		○	アート研究	2・後	16	1	○	△	美術検定		○		○		
		○	ディスプレイデザインA	2・後	32	2	○	△			○		○		
		○	WEB理論	2・後	16	1	○	△			○		○		
		○	美術学習論実習A	1・前後	90	3			○		○	△	○	○	
		○	美術学習論実習B	2・前後	90	3			○		○	△	○	○	
○			タイポグラフィ1	1・前	30	1			○	レタリング検定	○		○		
○			グラフィックデザイン基礎A	1・前	30	1			○		○		○		
○			グラフィックデザイン基礎B	1・前	30	1			○		○		○		
○			グラフィックデザイン基礎C	1・後	60	2			○		○		○		
○			ビジュアル表現	1・前	30	1			○		○		○		
○			描写入門	1・前	30	1			○		○		○		
○			描写1-デッサン	1・前	30	1			○		○		○		
		○	WEB表現A	2・前	30	1			○		○		○		
		○	グラフィックデザインA	2・前	60	2			○		○		○		
		○	ムービーメイキングA	2・前	60	2			○		○	○	○		
		○	6次デザインA	2・前	30	1			○		○	○	○	○	
		○	写真表現A	2・前	60	2			○	フォトマスター検定	○	○	○		
		○	イラストレーションA	2・前	30	1			○		○		○		
○			ライン別ゼミA	1・後	120	4			○		○	○	○	○	
○			ライン別ゼミB	2・後	120	4			○		○	○	○	○	
○			総合制作1	1・後	210	7			○		○		○		
○			総合制作2	2・後	210	7			○		○		○		
	○条		プロモーションワークA	1・後	120	4			○		○	○	○		
	○条		プロモーションワークB	2・後	120	4			○		○	○	○		
卒業要件				1,700単位時間(62単位)											

注1) 選択必修項目にある「条」については、条件付き選択必修の意味である。詳細はシラバス等別紙に記す。
注2) 科目名数字 同科目名に1、2などの数字が付いた科目は、段階的な一連の内容となるため1を修得せずに2を履修することはできない。
注3) 「総合制作2」は、課程修了に必要な必修科目(実技)を全て修得していなければ履修することはできない。

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
2年以上の在籍期間。 本校の履修規定に従って履修登録をし、1,700単位時間及び62単位を修得したものに 対し、学校長が卒業認定する。	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	20週

授業科目等の概要

文化教養専門課程(職業実践専門課程) ビジュアルデザイン科3年制 令和3年度																
分類	必修	選択必修	自由選択	授業科目名	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法				場所		教員		企業等との連携
								講義	演習	実験・実習・実技	対応資格	校内	校外	専任	兼任	
○				クリエイティブワーク総論A	1・前後	32	2	○	△			○		○		
○				クリエイティブワーク総論B	2・前後	32	2	○	△			○		○		
		○		クリエイティブワーク総論C	3・前後	32	2	○	△			○		○		
○				色彩	1・前	16	1	○	△		色彩士検定	○			○	
○				マーケティング	2・前	16	1	○	△			○			○	
○				コピーライティングA	2・前	32	2	○	○			○		○		
○				コピーライティングB	3・前	16	1	○	○			○		○		
○				プロジェクトデザイン基礎1	1・後	16	1	○	△			○	△		○	
○				プロジェクトデザイン基礎2	2・後	16	1	○	△			○	△		○	
○				プロジェクトデザイン基礎3	3・後	16	1	○	△			○	△		○	
○				エディトリアルDTP	2,3・前後	32	2	○	△			○			○	
○				ビジネスナレッジAービジネスリテラシー	2,3・前	32	2	○	△			○	△		○	
		○		ビジネスナレッジBーデザインコンプライアンス	3・後	16	1	○	△			○	△		○	
○	○			キャリアデザインA	1・前後	32	2	○	○		日本語検定	○	○	○		○
○	○			キャリアデザインB	2・前後	32	2	○	○		ビジネス能力検定	○	○	○		
○	○			キャリア講座A	1・前後	16	1	○	△		日本語検定	○		○		
○	○			キャリア講座B	2・前後	16	1	○	△		ビジネス能力検定	○		○		
○	○			美術学習論	1・前	16	1	○	△			○		○	○	
		○		映像制作入門	1・前	16	1	○	○			○		○	○	
		○		映像理論A	1,2・前	16	1	○	△			○		○		
○	○			映像理論B	2,3・前後	32	2	○	△			○			○	
		○		映像表現	2,3・前後	16	1	○	○			○		○	○	○
		○		マンガ概論	1・前	16	1	○	△			○			○	
		○		キャラクター概論	1・後	16	1	○	△			○			○	
		○		インターンシップA	1・前後	16	1	○	○		学内選考・選抜あり	○	○	○		○
		○		インターンシップB	2・前後	16	1	○	○		学内選考・選抜あり	○	○	○		○
		○		インターンシップVD	3・前後	150	5			○	学内選考・選抜あり	○	○	○		
		○		自由実践A	1,2,3・前後	30	1			○		○	○	○		
		○		自由実践B	1,2,3・前後	30	1			○		○	○	○		
		○		自由実践C	1,2,3・前後	30	1			○		○	○	○		
		○		自由実践D	1,2,3・前後	30	1			○		○	○	○		
		○		自由実践E	1,2,3・前後	30	1			○		○	○	○		
		○		自由実践F	1,2,3・前後	30	1			○		○	○	○		
		○		アート研究	2,3・後	16	1	○	△		美術検定	○		○		
		○		コンセプチュアルアート	3・前	16	1	○	△			○		○		
		○		DTP理論	2,3・前後	32	2	○	△		Illustratorクリエイター能力 Photoshopクリエイター能力認定試験	○			○	
		○		ディスプレイデザインA	2・後	32	2	○	△			○			○	
		○		ディスプレイデザインB	3・後	32	2	○	△			○			○	
		○		WEB理論	2,3・後	16	1	○	△			○			○	
		○		ブランドマネージメント	2・前	16	1	○	△		ブランド・マネージャー検定	○	△		○	○
		○		美術学習論実習A	1・前後	90	3			○		○	△	○	○	
		○		美術学習論実習B	2・前後	90	3			○		○	△	○	○	
		○		美術学習論実習C	3・前後	90	3			○		○	△	○	○	
○				タイポグラフィ1	1・前	30	1			○	レタリング検定	○		○		
○				タイポグラフィ2	2・前	30	1			○		○		○		
○				グラフィックデザイン基礎A	1・前	30	1			○		○		○	○	
○				グラフィックデザイン基礎B	1・前	30	1			○		○		○	○	
○				グラフィックデザイン基礎C	1・後	60	2			○		○			○	
○				ビジュアル表現	1・前	30	1			○		○			○	
○				描写入門	1・前	30	1			○		○			○	
○				描写1ーデッサン	1・前	30	1			○		○			○	
○				描写2ー想定デッサン	1・後	30	1			○		○			○	
○				描写3ー人体	2,3・前後	60	2			○		○			○	
○				レイアウトデザインA	2・前後	60	2			○		○	○		○	
○				レイアウトデザインB	3・前後	60	2			○		○	○		○	
		○		WEB表現	2,3・前	30	1			○		○			○	
		○		グラフィックデザインA	2,3・前	60	2			○		○			○	
		○		グラフィックデザインB	3・前	60	2			○		○			○	
		○		ムービーメイキングA	2,3・前	60	2			○		○	○	○	○	
		○		ムービーメイキングB	3・前	60	2			○		○	○	○	○	
		○		6次デザインA	2,3・前	30	1			○		○	○		○	○
		○		6次デザインB	3・前	30	1			○		○	○		○	○
		○		写真表現A	2,3・前	60	2			○	フォトマスター検定	○	○	○	○	
		○		写真表現B	3・前	60	2			○		○	○		○	
		○		イラストレーションA	2,3・前	30	1			○		○			○	
		○		イラストレーションB	3・前	30	1			○		○			○	
○				ライン別ゼミA	1・後	120	4			○		○	○	○	○	○
○				ライン別ゼミB	2・後	120	4			○		○	○	○	○	○
		○		ライン別ゼミC	3・後	120	4			○		○	○	○	○	○
○	○			就職実践	3・後	300	10			○			○	○		
○				総合制作1	1・後	210	7			○		○		○	○	
○				総合制作2	2・後	210	7			○		○		○	○	
		○		総合制作3	3・後	210	7			○		○		○	○	
○	○			プロモーションワークA	1・後	120	4			○		○	○	○	○	
○	○			プロモーションワークB	2・後	120	4			○		○	○	○	○	
		○		プロモーションワークC	3・後	120	4			○		○	○	○	○	
卒業要件					2,550単位時間(93単位)											

注1) 選択必修項目にある「条」については、条件付き選択必修の意味である。詳細はシラバス等別紙に記す。
注2) 科目名数字 同科目名に1、2などの数字が付いた科目は、段階的な一連の内容となるため1を修得せず2を履修することはできない。
注3) 「総合制作3」は、課程修了に必要な必修科目(実技)を全て修得していなければ履修することはできない。

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
	1学年の学期区分	
	1学期の授業期間	2期
3年以上の在籍期間。 本校の履修規定に従って履修登録をし、2,550単位時間及び93単位を修得したものに對し、 学校長が卒業認定する。		20週

授業科目等の概要

文化教養専門課程 ビジュアルアート科2年制 令和3年度															
分類			授業科目名	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法				場所		教員		企業との連携
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実験・実習・実技	対応資格	校内	校外	専任	兼任	
○			クリエイティブワーク総論A	1・前後	32	2	○	△			○	○	○		
○			クリエイティブワーク総論B	2・前後	32	2	○	△			○	○	○		
○			美術学習論	1・前	16	1	○	△			○	○	○		
○			色彩	1・前	16	1	○	△		色彩士検定	○		○		
	○条		キャリアデザインA	1・前後	32	2	○	○		日本語検定	○	○	○	○	
	○条		キャリアデザインB	2・前後	32	2	○	○		ビジネス能力検定	○	○	○		
	○条		キャリア講座A	1・前後	16	1	○	△		日本語検定	○		○		
	○条		キャリア講座B	2・前後	16	1	○	△		ビジネス能力検定	○		○		
		○	インターンシップA	1・前後	16	1	○	○		学内選考・選抜あり	○	○	○	○	
		○	インターンシップB	2・前後	16	1	○	○		学内選考・選抜あり	○	○	○	○	
		○	自由実践A	1,2・前後	30	1			○		○	○	○		
		○	自由実践B	1,2・前後	30	1			○		○	○	○		
		○	自由実践C	1,2・前後	30	1			○		○	○	○		
		○	自由実践D	1,2・前後	30	1			○		○	○	○		
		○	キャラクター概論	1・後	16	1	○	△			○		○		
		○	マンガ概論	1・前	16	1	○	△			○		○		
		○	マーケティング	2・前	16	1	○	△			○		○		
		○	コピーライティングA	2・前	32	2	○	○			○		○		
		○	アート研究	2・後	16	1	○	△		美術検定	○		○		
		○	DTP理論	2・前後	32	2	○	△		Illustratorクリエイター能力 Photoshopクリエイター能力認定試験	○		○		
		○	映像理論B	2・前後	32	2	○	△			○		○		
		○	映像表現	2・前後	16	1	○	○			○		○	○	
		○	WEB理論	2・後	16	1	○	△			○		○		
		○	タイポグラフィ1	1・前	30	1			○	レタリング検定	○		○		
○			グラフィックデザイン基礎A	1・前	30	1			○		○		○		
○			グラフィックデザイン基礎B	1・前	30	1			○		○		○		
○			グラフィックデザイン基礎C	1・後	60	2			○		○		○		
○			ビジュアル表現	1・前	30	1			○		○		○		
	○条		ファインアートA	1・前後	120	4			○		○		○		
	○条		ファインアートB	2・前後	120	4			○		○		○		
	○条		アニメキャラクターアートA	1・前後	120	4			○		○		○		
	○条		アニメキャラクターアートB	2・前後	120	4			○		○		○		
		○	美術学習論実習A	1・前後	90	3			○		○	△	○	○	
		○	美術学習論実習B	2・前後	90	3			○		○	△	○	○	
		○	写真表現A	2・前	30	2			○	フォトマスター検定	○	○		○	
		○	イラストレーションA	2・前	30	1			○		○		○		
○			ライン別ゼミA	1・後	120	4			○		○	○	○	○	
○			ライン別ゼミB	2・後	120	4			○		○	○	○	○	
○			総合制作1	1・後	210	7			○		○		○		
○			総合制作2	2・後	210	7			○		○		○		
	○条		プロモーションワークA	1・後	120	4			○		○	○	○		
	○条		プロモーションワークB	2・後	120	4			○		○	○	○		
卒業要件				1,700単位時間(62単位)											

注1) 選択必修項目にある「条」については、条件付き選択必修の意味である。詳細はシラバス等別紙に記す。

注2) 科目名数字 同科目名に1、2などの数字が付いた科目は、段階的な一連の内容となるため1を修得せずに2を履修することはできない。

注3) 「総合制作2」は、課程修了に必要な必修科目(実技)を全て修得していなければ履修することはできない。

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
	1学年の学期区分	2期
2年以上の在籍期間。 本校の履修規定に従って履修登録をし、1,700単位時間及び62単位を修得したものに對し、学校長が卒業認定する。	1学期の授業期間	20週

